



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月4日

上場会社名 株式会社 椿本チエイン
 コード番号 6371 URL <http://www.tsubakimoto.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大原 靖
 問合せ先責任者 (役職名) 社長室長 (氏名) 和田 幸子
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月5日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 06-6441-0054

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	48,391	8.9	4,818	6.0	5,294	10.8	3,288	8.0
27年3月期第1四半期	44,448	9.6	4,547	42.5	4,780	46.8	3,045	59.3

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 4,469百万円 (62.1%) 27年3月期第1四半期 2,758百万円 (△57.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第1四半期	17.58	—
27年3月期第1四半期	16.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	256,559	55.8	147,205	58.2	147,205	58.2
27年3月期	258,742	54.3	144,291	54.3	144,291	54.3

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 143,157百万円 27年3月期 140,439百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	7.00	—	9.00	16.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	100,000	7.6	10,100	1.8	10,400	△0.2	6,900	4.9	36.88
通期	206,000	4.7	22,000	2.7	22,400	0.6	15,000	6.0	80.17

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	191,406,969 株	27年3月期	191,406,969 株
28年3月期1Q	4,315,626 株	27年3月期	4,311,895 株
28年3月期1Q	187,092,817 株	27年3月期1Q	187,113,266 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、今後の当社グループを取り巻く経営環境の変化、市場の動向、為替の変動などにより、予想数値と異なる場合があります。また、業績に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループの事業環境は、わが国においては政府経済政策の効果などにより設備投資に持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな景気の回復基調の下、堅調に推移しました。海外においても、減速傾向にあった米国経済が回復の兆しを見せ、中国経済の成長は鈍化しているものの、アセアン諸国を中心としたアジア経済が緩やかな拡大を続けました。また、欧州経済にも持ち直しの動きが見られるなど、総じて景気は緩やかに回復しました。

このような状況のもと、当社グループは「中期経営計画2016」の重点課題である、市場ニーズに徹底対応した商品開発やモノづくり、グループ総合力を生かしたビジネスの拡大に取り組むとともに、収益力の強化に努めました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の受注高は525億86百万円（前年同期比13.2%増）、売上高は483億91百万円（同8.9%増）となりました。

損益につきましては、営業利益は48億18百万円（同6.0%増）、経常利益は52億94百万円（同10.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は32億88百万円（同8.0%増）となりました。

なお、セグメント別の概況は、次のとおりであります。

[チェーン]

チェーンにつきましては、日本国内において動力伝動用チェーンや搬送用チェーン、ケーブル・ホース支持案内装置などの販売が好調であったことに加え、米国や欧州、環インド洋における搬送用チェーン、ケーブル・ホース支持案内装置などの販売が好調に推移したことなどから、前年同期比で増収となりました。

以上により、チェーンの受注高は161億6百万円（前年同期比14.2%増）、売上高は157億73百万円（同8.3%増）、営業利益は14億89百万円（同14.0%増）となりました。

[精機]

精機につきましては、日本国内において直線作動機やクラッチの販売が堅調に推移しましたが、中国における減速機の販売が減少したことなどから、前年同期比で減収となりました。

以上により、精機の受注高は55億28百万円（前年同期比0.1%増）、売上高は52億34百万円（同2.8%減）となりましたが、日本国内における原価改善の効果などから営業利益は5億84百万円（同9.7%増）となりました。

[自動車部品]

自動車部品につきましては、日本、米国、欧州、タイ、中国、韓国の各拠点において自動車エンジン用タイミングドライブシステムの販売が好調であったことから、前年同期比で増収となりました。

以上により、自動車部品の受注高は186億51百万円（前年同期比17.0%増）、売上高は176億37百万円（同8.3%増）となりましたが、中国拠点における新工場開設の準備費用増加などから営業利益は29億47百万円（同7.2%減）となりました。

[マテハン]

マテハンにつきましては、欧州において金属屑搬送・クーラント処理装置などの売上が減少したものの、日本国内における自動車製造工場向けシステムやライフサイエンス分野向けシステム、鉄鋼業界向けシステム、新聞印刷工場向けシステムの売上が増加したことなどから、前年同期比で増収となりました。

以上により、マテハンの受注高は117億91百万円（前年同期比14.1%増）、売上高は93億5百万円（同20.3%増）、営業損失は1億92百万円（前年同期は4億93百万円の営業損失）となりました。

[その他]

その他の受注高は5億7百万円（前年同期比8.2%減）、売上高は4億41百万円（同6.7%減）、営業利益は7百万円（同55.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して21億82百万円減少し、2,565億59百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金が15億94百万円増加した一方、譲渡性預金の減少などにより有価証券が59億19百万円減少したことなどから、前連結会計年度末と比較して39億45百万円減少し、1,126億73百万円となりました。

固定資産は、保有株式の時価上昇などにより投資その他の資産が14億67百万円増加したこと、生産設備への投資などにより有形固定資産が6億27百万円増加したことなどから、前連結会計年度末と比較して17億63百万円増加し、1,438億86百万円となりました。

(負債)

負債は、未払法人税等が32億50百万円減少したこと、賞与引当金が17億24百万円減少したことなどから、前連結会計年度末と比較して50億96百万円減少し、1,093億54百万円となりました。

(純資産)

純資産は、利益剰余金が16億4百万円増加したこと、保有株式の時価上昇などによりその他有価証券評価差額金が8億92百万円増加したこと、為替の変動により為替換算調整勘定が2億57百万円増加したことなどから、前連結会計年度末と比較して29億14百万円増加の1,472億5百万円となり、自己資本比率は55.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の実績並びに現時点における見通しを勘案した結果、平成27年5月8日に公表しました平成28年3月期の第2四半期(累計)および通期個別業績予想につきまして、下記のとおり修正いたします。

平成28年3月期第2四半期(累計)の個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (平成27年5月8日 発表)	41,800	4,000	8,000	6,600	35.28
今回修正予想(B)	41,800	4,000	10,600	8,900	47.57
増減額(B-A)	—	—	2,600	2,300	—
増減率(%)	—	—	32.5	34.8	—

平成28年3月期通期の個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (平成27年5月8日 発表)	84,600	8,500	13,700	10,500	56.12
今回修正予想(B)	84,600	8,500	16,300	12,800	68.42
増減額(B-A)	—	—	2,600	2,300	—
増減率(%)	—	—	19.0	21.9	—

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,504	19,098
受取手形及び売掛金	47,338	47,487
有価証券	12,020	6,100
商品及び製品	15,320	15,641
仕掛品	10,342	10,707
原材料及び貯蔵品	7,911	7,754
その他	6,598	6,284
貸倒引当金	△416	△401
流動資産合計	116,619	112,673
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	26,555	26,155
機械装置及び運搬具（純額）	28,640	28,933
工具、器具及び備品（純額）	2,939	3,007
土地	37,700	37,699
建設仮勘定	5,778	6,444
有形固定資産合計	101,613	102,240
無形固定資産	5,132	4,801
投資その他の資産		
投資有価証券	27,245	28,573
その他	8,270	8,411
貸倒引当金	△139	△140
投資その他の資産合計	35,376	36,843
固定資産合計	142,122	143,886
資産合計	258,742	256,559

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,902	24,937
短期借入金	9,722	9,122
1年内返済予定の長期借入金	2,038	1,879
未払法人税等	4,158	907
賞与引当金	3,983	2,259
工事損失引当金	81	36
その他	13,548	14,963
流動負債合計	59,435	54,106
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	15,146	15,006
役員退職慰労引当金	132	98
退職給付に係る負債	12,269	12,250
資産除去債務	245	246
その他	17,220	17,644
固定負債合計	55,014	55,247
負債合計	114,450	109,354
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,076	17,076
資本剰余金	12,658	12,658
利益剰余金	103,183	104,787
自己株式	△2,055	△2,059
株主資本合計	130,862	132,463
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,882	11,775
繰延ヘッジ損益	25	△44
土地再評価差額金	△10,892	△10,892
為替換算調整勘定	10,101	10,358
退職給付に係る調整累計額	△540	△502
その他の包括利益累計額合計	9,576	10,694
非支配株主持分	3,851	4,047
純資産合計	144,291	147,205
負債純資産合計	258,742	256,559

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	44,448	48,391
売上原価	30,840	33,602
売上総利益	13,608	14,788
販売費及び一般管理費	9,060	9,970
営業利益	4,547	4,818
営業外収益		
受取利息	36	34
受取配当金	315	435
その他	165	177
営業外収益合計	517	647
営業外費用		
支払利息	108	75
支払手数料	11	40
その他	165	55
営業外費用合計	284	171
経常利益	4,780	5,294
特別利益		
受取保険金	32	-
特別利益合計	32	-
特別損失		
投資有価証券評価損	44	-
特別損失合計	44	-
税金等調整前四半期純利益	4,767	5,294
法人税、住民税及び事業税	1,090	1,141
法人税等調整額	556	803
法人税等合計	1,647	1,945
四半期純利益	3,120	3,349
非支配株主に帰属する四半期純利益	74	61
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,045	3,288

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	3,120	3,349
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	850	893
繰延ヘッジ損益	0	△70
為替換算調整勘定	△1,246	257
退職給付に係る調整額	48	37
持分法適用会社に対する持分相当額	△15	1
その他の包括利益合計	△362	1,120
四半期包括利益	2,758	4,469
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,764	4,406
非支配株主に係る四半期包括利益	△6	63

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額
	チェーン	精機	自動車 部品	マテハン	計				
売上高									
外部顧客への売上高	14,569	5,383	16,285	7,737	43,975	472	44,448	—	44,448
セグメント間の内部 売上高又は振替高	330	104	—	4	440	196	636	△636	—
計	14,900	5,488	16,285	7,741	44,415	669	45,084	△636	44,448
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は損失(△))	1,307	532	3,176	△493	4,522	16	4,538	8	4,547

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビルメンテナンス、保険代理業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額8百万円には、セグメント間取引消去50百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△41百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額
	チェーン	精機	自動車 部品	マテハン	計				
売上高									
外部顧客への売上高	15,773	5,234	17,637	9,305	47,950	441	48,391	—	48,391
セグメント間の内部 売上高又は振替高	343	80	—	23	448	211	660	△660	—
計	16,117	5,315	17,637	9,329	48,398	652	49,051	△660	48,391
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は損失(△))	1,489	584	2,947	△192	4,828	7	4,836	△17	4,818

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビルメンテナンス、保険代理業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△17百万円には、セグメント間取引消去50百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△68百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。